

◆ お手入れのしかた

- ・日常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。
- ・Base unit、Seat unit(樹脂部)は、水に濡れたままにしておくことやアルコール及びシンナー系溶剤を使うと、変色する場合があります。
- ・Seat unit(鋼製部)は、水に濡れたままにしておくことやアルコール及びシンナー系溶剤を使うと、防錆能力が低下して、サビなどの原因になります。
- ・汚れが著しい場合は、次の①～③の手順を守って汚れを落としてください。
 - ①薄めた中性洗剤につけた布をかたく絞って拭いてください。
 - ②水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭いてください。
 - ③乾いたら柔らかい布で水分が残らないように拭いてください。※汚れが落ちない場合は①～③の作業を繰り返してください。
- ・焦げ目や傷が付くと補修できない場合がありますので、取り扱いに十分注意してください。
- ・製品を移動するときは、必ず2名以上で持ち上げて行ってください。
引きずって移動すると床に傷がつき、製品の破損の原因になります。
- ・廃棄の場合は各自治体の指示に従って適切に処理してください。

◆ 注意事項

- ・この製品は、ベンチです。用途以外では使用しないでください。
- ・製品の分解改造や部品を外したり、外れたままで使用しないでください。
- ・この製品は樹脂を使っていますので火気を近づけないでください。
- ・本製品のSeat unitは、樹脂を使っていますので火気を近づけないでください。
ストーブのそば等、高温になる所での使用は避けてください。火災などの原因になります。
- ・本製品のBase unitは、コンクリートの自然の風合いをいかすため、仕上面等において色ムラ、ノロ漏れ痕(成型時のセメント痕)、気泡痕がある場合があります。また設置環境により、白華現象が部分的に発生する場合がありますが、強度性能には何ら影響はありません。
- ・Seat unitおよびBase unitに、強い衝撃を与えないでください。座面上に人が飛び乗ったり、座面上で飛び跳ねたりしないでください。Base unit、Seat unitの破損につながり、倒壊する恐れがあります。
- ・本製品での破損、破断、落下などによる被害に対し当社は責任負いません。
- ・歪みやガタツキが生じた場合はボルトを締めなおしてください。
- ・この製品を他の場所へ移動する場合は、この説明書も共に貸し出しよく読んでから使用するようにご指導ください。

本製品は改良のため予告なしに仕様等を変更することがありますのでご了承ください。

Seat unit・OPTIONについてのお問い合わせはミヅシマ工業(株)へ、
Bace unitについてのお問い合わせは(株)トーシンコーポレーションへお願いします。



環境づくりのパイオニア
ミヅシマ工業株式会社



本部 〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1丁目6番7号 TEL 06-6534-1201 (代)
Webサイト <https://www.mizushima21.co.jp/> QRコードよりスマートフォンで閲覧可能です。

株式会社 トーシンコーポレーション

首都圏営業所	〒152-0001 東京都目黒区中央町2-35-13	TEL 03-3715-5566
関西営業所	〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀1-4-22 肥後橋プラザビル5階	TEL 06-6479-1433
北関東営業所	〒362-0043 埼玉県上尾市西宮下3-5	TEL 048-771-9405
九州営業所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅前東1-1-33 はかた近代ビル3階	TEL 092-710-7734

CONNECT BENCH

お客様保存用

2025.4

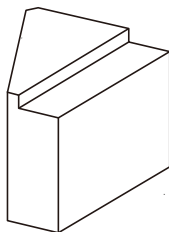
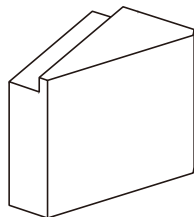
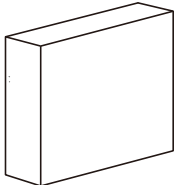
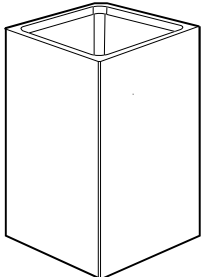
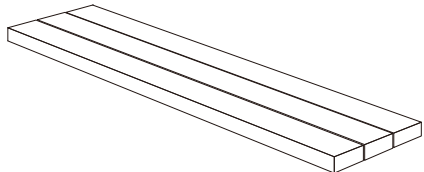
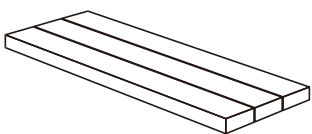
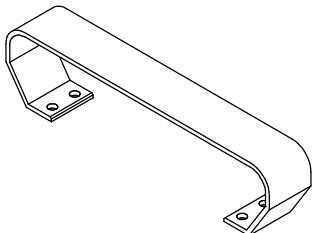
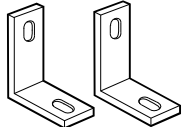
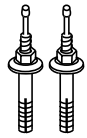
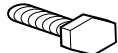
取付・取扱説明書

CONNECT BENCHをお買い上げいただきありがとうございます。

末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いします。

施工上の注意事項

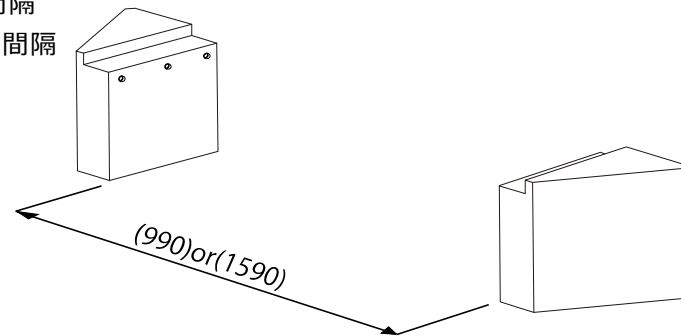
- 1.設置の際は、転倒やガタツキの恐れがあるため平坦な場所を選び設置してください。
- 2.付属部材の取り付けの際はボルトの締め過ぎにご注意ください。
また、電動ドライバーをご使用の際は低回転で締め付けてください。
- 3.取り付け完了後はボルトの締め具合(緩み無き事)を再度ご確認ください。
※梱包等が雨等で濡れていると、ダンボールの成分が製品に移り、浸透し変色する場合がございます。
シート等で養生をお願いします。

Base unit A	Base unit B	Base unit C	Base unit D
			
Seat unit 1800		Seat unit 1200	
			
Hand rail (OPTION)		Base unit A・B・C Parts(OPTION)	Base unit D Parts(OPTION)
 ハンドレール：Seat unit 1800 2セット Seat unit 1200 1セット		 L字金具：2個	 アンカー(M8)：2本
 袋ナット(M10)：4個	 ボルト(M10)：4本	 ボルト(M8)：2本	 スプリングワッシャー (M8)：2枚
 平ワッシャー (M10)：4枚		 ナット(M8)：2個	 平ワッシャー (M8)：2枚

施工手順

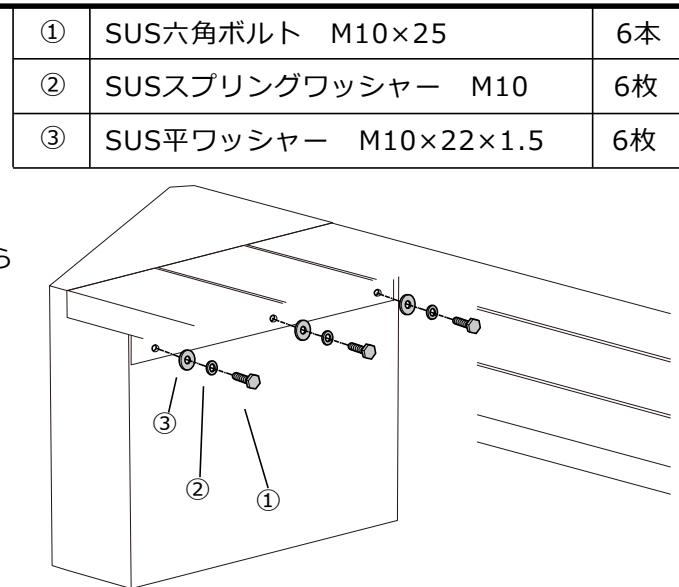
1 Base unitの仮設置

1. Base unitを平行に間隔を空けて、仮設置してください。
目安は、Seat unit 1200は(990)間隔
Seat unit 1800は(1590)間隔



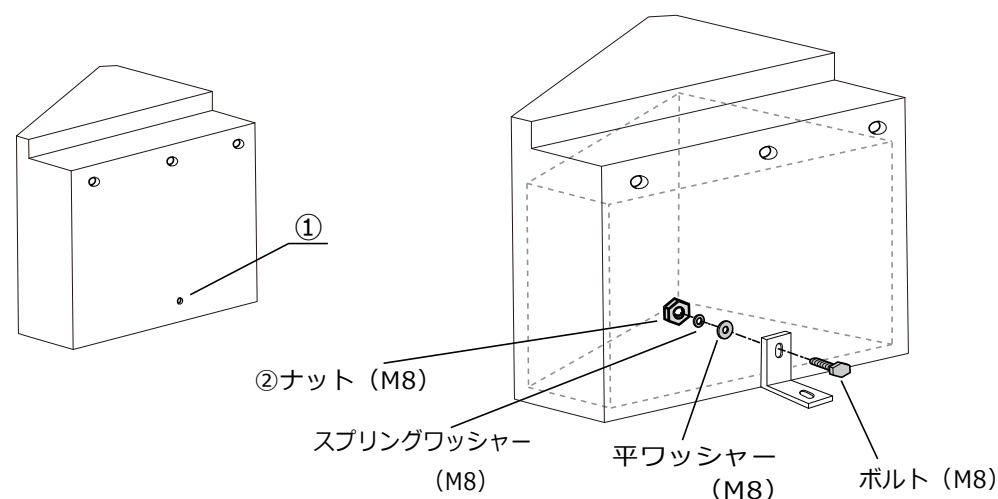
2 Seat unitの取付

1. 仮設置した脚部の上に座部を置き
付属のボルトセットで留め付けを
行ってください。
2. Seat unitとBase unitの位置を調節しながら
仮留めを、行ってください。



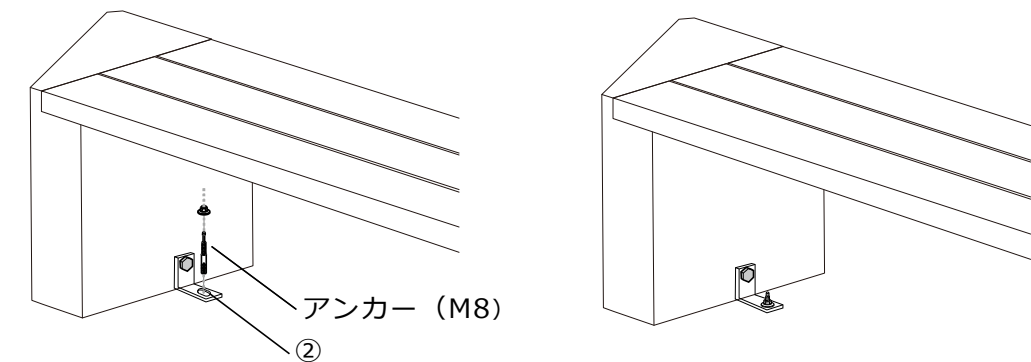
3 OPTIONを使用してのBase unitの固定

- ◎「Base unit A・B・C Parts」をご使用ください。
1. Base unit 下部にL字金具を当てて①部の穴あけ位置を決めてください。
 2. 穴位置を決めたらコンクリートドリル(ドリル径10mm)を使用して穴をあけてください。
 3. 製品を寝かし2.であけた穴を使用してL字金具を固定してください。
⚠️・ボルト(M8)・ナット(M8)・スプリングワッシャー(M8)・平ワッシャー(M8)



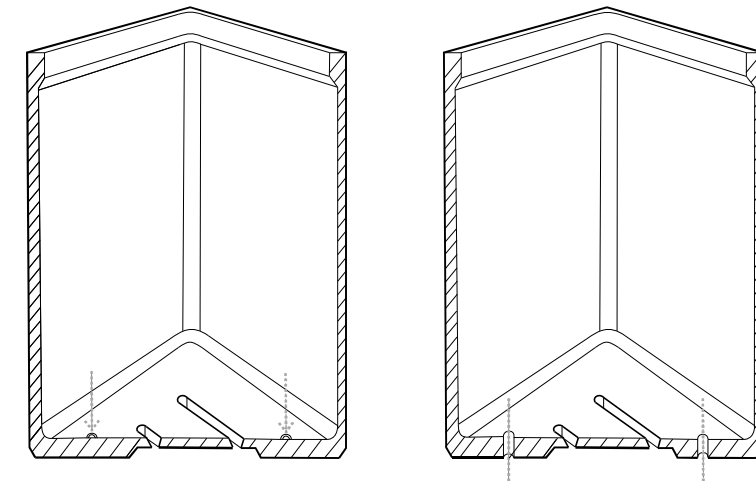
4 OPTIONを使用してのBase unitの固定

1. ③で固定したL字金具の②部にアンカー固定をしてください。
※アンカーの下穴はドリル径8.5mmを使用してください。



5 OPTIONを使用してのBase unit Dの固定

- ◎「Base unit D Parts」をご使用ください。
1. 製品底部の目印部にコンクリートドリル(ドリル径10mm)を使用して穴をあけてください。



6 OPTIONを使用してのBase unit Dの固定

- ◎「Base unit D Parts」をご使用ください。
1. Base unit Dをガタツキが無いよう仮設置してください。
 2. 仮設置後、製品底部の固定穴を使いアンカー固定をしてください。
※アンカーの下穴はドリル径8.5mmを使用してください。
※アンカーの締めすぎにご注意ください。

